

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	基礎セミナー		
英文授業科目名	Freshman Seminar		
開講年度	2007年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	C全教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>情報通信工学科とはどんな学科なのか、また、そこでの基礎教育や専門教育ではどのような教授を行いどのような到達点を目指しているのか等を入学当初の学生に示し、これからの勉学の道程に対して動機付けを与えることを目的としている。また、教員と学生とが身近に接することのできる小人数セミナーを通して、教員の学問への取り組み方や教育・研究活動のありようを垣間見る場を作り、学生諸君が専門性を早く認識できるようにガイドすることも意図している。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
なし

電気通信大学 平成19年度シラバス

【授業内容とその進め方】

全体講義を受けた後，少人数セミナーを行う．

1. 全体講義

情報通信工学科は，情報通信基礎学講座，光・波動信号処理学講座，情報通信システム学講座，情報メディア工学講座の4講座より構成されている．各講座の内容や関連するトピックスについて講義を行う．

2. 少人数セミナー

受講者は6～7名のグループに分かれ，グループ毎に教員の研究室に10週間（10コマ）に渡って所属し，専門領域に関する入門的・基本的テキストの輪講や，簡単な工作・実験，データ処理や解析，さらに，レポート発表，討論等を行う．具体的内容は担当教員から指示される．

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

5回の全体講義（うち1回は新入生研修旅行中）と10回の少人数セミナーのすべてに出席することを前提としている．全体講義のそれぞれで指示されたレポートに対する評価と少人数セミナーでのレポートや発表に基づく評価を総合して決定する．

【オフィスアワー：授業相談】

該当するグループを担当する少人数セミナーの担当教員に問い合わせること．

【学生へのメッセージ】

情報通信工学という学問領域は，新入生である諸君たちがこれまでにイメージしてきたものより遙かに多岐にわたっていることを知るであろう．多くの学問領域が将来の君たちの活躍を待っている．

【その他】